

平成16年度 分野チェックリスト

分野名	産業経済・区民生活分野		分野番号	4
分野担当部	区民生活部	関連部		

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化

番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			13年度	14年度	15年度	19年度末	
1	高齢者の就労率	%	34.3	(34.3)	(34.3)	上昇させる	
2	商店街の活性化度(従業員一人あたりの売上高)	百万円	(31.8)	32.3	(32.3)	増加させる	
3	みどりの産業事業所数	所	(5,327)	(5,327)	(5,327)	増加させる	
4	若者に対するまちの魅力度	%	(81.3)	(81.4)	80.6	上昇させる	
5	課税所得の平均値	千円	4,801	4,813	4,734	増加させる	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)

- 3年に1度、介護保険計画見直しに伴う調査に基づく指標であるため、今年度は変化の状況を把握できない。
- 3年に1度、東京都商業統計調査として実施される数値であるため、今年度は変化の状況を把握できない。
- 3年に1度、東京都事業所・企業統計調査として実施される数値が中心となるため、今年度は変化の状況を把握できない。
- 14年度までは20歳代の区民を調査対象としていたが、15年度から18～29歳までと対象を変更した。区民意向調査による魅力度は引き続き80%を超えているものの、15年度は若干の減少となった。引き続き若者に対する魅力度を高めることで、まちの活性化を図っていく。
- 14年度までの微増傾向から、15年度は減少に変わった。景気回復が進まない中で、引き続き積極的な産業振興策が必要な状況である。

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	高齢者の就労率	同様な定義を用いている自治体はないので、他自治体との比較は困難。
	$60歳以上の就労者 \div 60歳以上の人口 \times 100$ (杉並区高齢者実態調査結果 3年に1回)	
2	商店街の活性化度(従業員一人あたりの売上高)	東京都全体 103.0百万円
	$区内年間商品販売総額 \div 区内総従業者数$ (東京都商業統計調査 3年に1回)	中野区 46.6百万円 豊島区 51.0百万円 板橋区 33.9百万円 練馬区 24.7百万円
3	みどりの産業事業所数	全事業所数
	NTTデータベースから抽出した情報通信、環境、福祉など「みどりの産業」にふさわしい分野の事業所数	東京都全体 712,997所 中野区 15,536所 豊島区 20,677所 板橋区 23,608所 練馬区 24,133所
4	若者に対するまちの魅力度	同様な定義を用いている自治体はないので、他自治体との比較は困難。
	杉並区区民意向調査における18～29歳までの回答者のうち「あなたは、杉並区のどの地域に最も魅力を感じますか」の問いに「特に魅力を感じる地域はない」と回答した人以外の人の割合	
5	課税所得の平均値	中野区 4,225千円 豊島区 4,248千円 板橋区 3,908千円 練馬区 4,341千円
	$総所得金額等(分離課税分含む) \div 納税義務者数$ (東京都市町村税の課税状況等の調査結果第12表)	
特記事項		